

成美大学 2015 地域活性化策コンテスト

田舎力甲子園

i-1 Grand Prix of High School Students 2015 by SEIBI Univ.

ニッポンの田舎を元気にする若者のアイデア全国募集します！

目指せ、ローカルデザイナー !!



せいび
成美大学は、京都府福知山市と学校法人成美学園の公私協力方式によって2000年に設立された四年制大学です。2010年からは同学園の京都短期大学も成美大学短期大学部と改称し、一体的に運営しています。
(なお、本学は現在『公立化』に向けた運動を展開中です。)

本学の位置する北近畿エリアをはじめ、ニッポン全国の地方都市・農山漁村は何処も少子高齢化や地域経済の活力低下という社会的問題に直面していますが、これら諸課題に対する解決策の一つとして「田舎」の持つ内発的発展力が注目されています。

そこで、「田舎力甲子園」と題して全国の高校生から地域活性化策のアイデアを募集したところ、北海道から九州まで多くの応募（2013年12道府県・2014年14道府県）があり、大変ご好評を得ましたので、来年も以下の通り実施することに致しました。新たな田舎料理・スイーツ等の開発、SNS等インターネット活用による地域情報の受発信、グリーン・エコ・ブルー・ヘルス等の「ニューツーリズム」や自然エネルギー利用による地域再生プラン等、内容は自由です。是非ご応募ください。

- 対象：全国の高校生（個人・グループいずれも可）等。
- 様式：論文・企画書・動画・アニメ等いずれも可、字数・枚数・分量も自由。
- 言語：日本語もしくは英語。（英語は本学のネイティブ教員が中心に審査します。）
- 表彰：最優秀賞 1組に賞状と副賞（旅行券または図書カード6万円分）
優秀賞 1組に賞状と副賞（旅行券または図書カード3万円分）
佳作 若干組に賞状と副賞（旅行券または図書カード1万円）
(応募者全員に記念品を贈呈するとともに、応募作品に対する審査コメントを返します。)
- 締切：2015年7月1日（水） ●結果発表：2015年7月15日（水） ●表彰式：2015年8月1日（土）
- 主催：成美大学・成美大学短期大学部「田舎力甲子園」実行委員会
- 後援：一般財団法人地域公共人材開発機構、一般社団法人京都府北部地域・大学連携機構、福知山市、京都府
- 審査委員：外部有識者と本学教員（委員長○、副委員長☆）
○富野暉一郎（龍谷大学教授・地域公共人材開発機構専務理事兼事務局長・京都府北部地域・大学連携機構代表理事）
☆今里滋（同志社大学教授：ソーシャルイノベーション）、☆塩見直紀（半農半X研究所代表：ローカルデザイン）
尾家建生（大阪府立大学観光産業戦略研究所客員研究員：ニューツーリズム）
内山昭（成美大学・成美大学短期大学部 学長：財政学）、芦田信之（本学副学長：遠隔医療）
細谷圭助（本学短期大学部学科長：栄養学）、Eric Charles Hawkinson（本学助教：英語）

《ご応募・お問い合わせ先》 〒620-0886 京都府福知山市堀3370 成美大学 地域活性化センター

Tel: 0773-24-7100 Fax: 0773-24-7171 E-mail: regional@uv.seibi-gakuen.ac.jp

成美大学 2015 地域活性化策コンテスト「田舎力甲子園」募集要項

- 趣旨：本学の位置する北近畿エリアをはじめ、全国の地方都市・農山漁村は何処も少子高齢化や地域社会の活力低下という問題に直面しているが、これら諸課題に対する解決策の一つとして「田舎」の持つ内発的発展力が注目されている。そこで、「田舎力甲子園」と題して全国の若者から地域活性化策のアイデアを募集し、優秀作を表彰することによって、広く啓発・普及を行う。
- 主催：成美大学・成美大学短期大学部「田舎力甲子園」実行委員会
- 後援：一般財団法人 地域公共人材開発機構、一般社団法人 京都府北部地域・大学連携機構、福知山市、京都府
- 対象：全国の高校生（個人・グループいずれも可）等。
- 様式：論文・企画書・動画・アニメ等いずれも可、字数・枚数・分量も自由。
- 言語：日本語・英語いずれか。
- 表彰：最優秀賞 1組に賞状と副賞（旅行券または図書カード6万円分）
優秀賞 1組に賞状と副賞（旅行券または図書カード3万円分）
佳作 若干組に賞状と副賞（旅行券または図書カード1万円）
- 応募締切：2015年7月1日（水） ●結果発表：2015年7月15日（水） ●表彰式：2015年8月1日（土）
- 審査基準：1.適合性 若い感性を活かした「ニッポンの田舎を元気にする」内容であること。
2.新規性 単なる事例紹介や既に発表された内容ではなく、一つ以上オリジナリティが認められること。
3.論理性 問題意識・論理展開・結論に無理や事実に誤認がないこと。
4.現実性 夢物語を描くだけでなく、経済面等での説得力も持ち得るリアリティの高い内容であること。
5.表現力 各言語・画像・映像・音声等それぞれ適正な使い方で効果的に表現されていること。
- 審査委員：外部有識者と本学教員（◎委員長、☆副委員長）
◎富野暉一郎（龍谷大学教授・地域公共人材開発機構専務理事兼事務局長・京都府北部地域・大学連携機構代表理事）
☆今里滋（同志社大学教授：ソーシャルイノベーション）、☆塩見直紀（半農半X研究所代表：ローカルデザイン）
尾家建生（大阪府立大学観光産業戦略研究所客員研究員：ニューツーリズム）
内山昭（成美大学・成美大学短期大学部 学長：財政学）、芦田信之（本学副学長：遠隔医療）
細谷圭助（本学短期大学部学科長：栄養学）、Eric Charles Hawkinson（本学助教：英語）
- 実行委員：広報等も担当する本学教員（◎委員長、☆副委員長）
◎内山昭（学長）、☆芦田信之（副学長）、☆細谷圭助（短大学科長）、Eric Charles Hawkinson（助教）
高澤弘明（短大教授：食品官能評価）、三宅統（短大教授：食生活学）、矢島正枝（教授：ホスピタリティ）
神谷達夫（教授：メディア情報工学）、滋野浩毅（准教授：文化政策）、中尾誠二（准教授：農村振興）※庶務
加藤好雄（助教：地域経済学）
- 応募方法：タイトル・学校名・学科名・学年・氏名（複数人の場合は代表者を筆頭に全員分）・フリガナ・電話番号を明記し、原則として電子メール添付ファイル等で提出。止むを得ない場合のみ郵送（返却希望の際は明記）。
(応募内容は結果発表後に本学ホームページ等で公開することを予めご了解ください)

《ご応募・お問い合わせ先》 〒620-0886 京都府福知山市堀3370 成美大学 地域活性化センター

Tel: 0773-24-7100 Fax: 0773-24-7171 E-mail: regional@uv.seibi-gakuen.ac.jp